



「大規模土砂災害を想定した合同防災訓練」 をWeb方式にて実施します！

令和元年10月の台風第19号、令和2年7月豪雨など、近年、全国各地で大規模な土砂災害が頻発し、甚大な被害が発生しています。

湯沢砂防事務所管内では、平成16年新潟県中越地震において、芋川流域で1,419箇所の斜面崩壊や、75箇所の地滑りに伴い、55箇所で河道閉塞が発生し、この対応に迫られました。

このような大規模土砂災害の発生に備え、更なる地域の安全・安心の向上を目指し、この度、湯沢砂防事務所、新潟県、魚沼市と協同で、大規模な土砂災害を想定した合同防災訓練をWeb方式にて実施します。

日 時 : 令和6年5月31日(金) 13:30~16:00

場 所 : WEB会議システムを利用(参加機関ごと)

湯沢砂防事務所 災害対策室(2F)

魚沼市役所本庁舎 3階 302、303会議室

参加機関: 魚沼市、新潟県土木部砂防課、魚沼地域振興局

国土交通省北陸地方整備局、湯沢砂防事務所

湯沢砂防スペシャルエンジニア(順不同)

参加者数: 全体:約35名

訓練概要: 参加各機関をWeb方式でつないで訓練を実施します。

詳細について別紙のとおりです。

<その他・注意事項>

◇湯沢砂防事務所、魚沼市役所の各会場は公開で行います。

取材は開会から閉会まで可能であり、記者席を用意しています。

お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 湯沢砂防事務所 副所長(技術)

建設専門官

魚沼市役所 総務政策部 防災安全課 課長

こんどう えいいち

近藤 栄一

のばた よしなり

野畑 嘉也

さとう ゆたか

佐藤 豊

[電話] 025-784-2263(代表) 湯沢砂防事務所HP <http://www.hrr.mlit.go.jp/yuzawa/>

[電話] 025-792-9214(直通) 魚沼市役所HP <https://www.city.uonuma.lg.jp/>

- ①日程概要 13:00～13:30 集合・受付
13:30～13:45 開会・挨拶・訓練の進め方の確認
13:45～15:45 学習型訓練
15:45～16:00 意見交換・講評・閉会

②訓練内容

(1)被災想定:台風に伴う豪雨(「平成23年7月新潟・福島豪雨」と同じ降雨規模)により、魚沼市内の各地域で同時多発的に土砂災害(がけ崩れ、土石流、河道閉塞)が発生することを想定。

(2)訓練形式:学習型

司会進行者が災害シナリオに沿って質問を投げかけ、訓練参加者に回答を求める質疑応答型の訓練。司会進行者の状況説明(シナリオ進行)を聞くことによって、参加者全員が災害対応行動等の流れを共有・理解できるのが特徴です。(下記参照)

進 行 者

訓練参加の各組織をひとつの災害対策本部あるいは支部と見立て、それぞれに質問する。
回答者は特定せず、1名が組織を代表して、その組織の行動を回答する。

××という機関から、「〇〇地区で大規模な崩壊が発生し、△△の状態となっている」との報告が入りました。この情報を受けて、あなた方の組織では、どのような行動をとりますか？



質問

回答

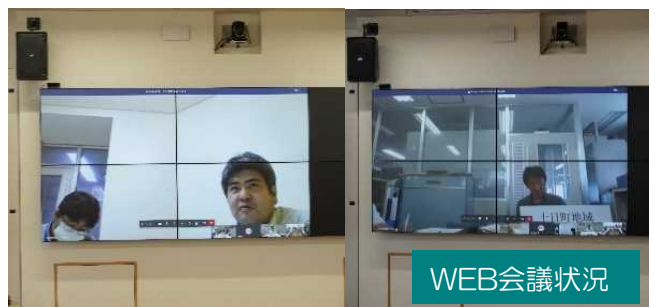
訓練参加者

質問内容に応じて、参加組織の中で回答者を決めて発表する。
回答者は与えられた設問に対して、自身の所属組織の対応内容を回答する。

私たちの組織では、〇〇を第一に考え、□□を行います。併せて、この情報を△△という機関に連絡します。



令和5年度大規模土砂災害を想定した合同防災訓練(十日町市)実施状況



湯沢砂防事務所管内では、今回で6回目の訓練となります。(平成26年度 栄村、平成29年度 南魚沼市、令和元年度 湯沢町、令和3年度 津南町、令和5年度 十日町市)